

(29) 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金経営状況報告書

法人の概要

- | | |
|-----------|--|
| 1 名 称 | 公益財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金 |
| 2 目 的 | 県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖及び水や魚に親しむ機会の提供の促進に関する事業を行い、魚の豊かな川づくりを推進し、もって本県の内水面漁業の振興及び地域の活性化に寄与することを目的とする。 |
| 3 公益認定年月日 | 平成24年3月23日
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立許可年月日
平成6年3月4日) |
| 4 設立登記年月日 | 平成24年4月1日
(財団法人 鳥取県魚の豊かな川づくり基金設立登記年月日
平成6年3月7日) |
| 5 基 本 財 産 | 575,733,392円
出えん金 600,000,000円
鳥取県出えん金 275,000,000円
関係市町村出えん金 200,000,000円
建設業協会出えん金 100,000,000円
漁業関係団体出えん金 25,000,000円
平成29年4月1日取崩し 4,000,000円
平成30年4月2日取崩し 9,000,000円
平成31年4月2日取崩し 9,000,000円
令和2年4月2日取崩し 3,500,000円
令和3年3月31日償却原価 4,466,696円
令和3年4月2日取崩し 2,400,000円
令和4年3月31日償却原価 4,466,696円
令和4年4月4日取崩し 5,300,000円 |
| 6 役 員 等 | 評 議 員 4人 理 事 4人 監 事 2人
評 議 員 安 住 正 治(元鳥取県漁業信用基金協会理事長) |

〃 小野達也（国立大学法人鳥取大学地域学部教授）

〃 中前雄一郎（元北栄町立北条小学校校長）

〃 森下恵子（公益社団法人鳥取県栄養士会管理栄養士）

代表理事 中田達彦（日吉津村長）

業務執行理事 國米洋一（鳥取県農林水産部水産振興局長）

理事 佐藤英夫（鳥取県内水面漁業協同組合連合会長）

〃 米谷浩一（一般社団法人鳥取県建設業協会専務理事）

監事 田中英利（鳥取市農林水産部長）

〃 武村英治（鳥取県信用漁業協同組合連合会代表監事）

7 職員 3人

8 事務所 鳥取市東町一丁目220番地

令和3年度事業実施状況

〈公益目的事業1：県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖促進に関する事業〉

1 増殖促進事業

県内の内水面漁業協同組合（以下「内水面漁協」という。）が河川及び湖沼の水産資源の増殖を促進するために実施する、淡水魚介類（アユ、ヤマメ、ウナギ等）の種苗の放流及び水産資源の確保のための事業（産卵場造成、カワウの追払い等）に対し、事業費の一部を助成した。

決算額：7,820,000円

[実施状況]

- (1) 実施主体：千代川漁業協同組合
 - ・内容：アユの種苗放流、アユの産卵場造成
 - ・事業費（うち助成費）：2,719,740円（2,425,000円）
- (2) 実施主体：天神川漁業協同組合
 - ・内容：アユ、ヤマメなどの種苗放流、産卵場造成、カワウ追払い等
 - ・事業費（うち助成費）：5,255,149円（1,374,000円）
- (3) 実施主体：日野川水系漁業協同組合
 - ・内容：アユ、ヤマメなどの種苗放流、産卵場造成、カワウ追払い等
 - ・事業費（うち助成費）：48,139,684円（2,613,000円）
- (4) 実施主体：湖山池漁業協同組合
 - ・内容：フナの採卵・孵化放流、ウナギ稚魚などの放流、シジミ漁場清掃等
 - ・事業費（うち助成費）：1,017,613円（742,000円）
- (5) 実施主体：東郷湖漁業協同組合
 - ・内容：ウナギ及びフナの種苗放流、シラウオなどの産卵場造成、池の清掃等
 - ・事業費（うち助成費）：893,000円（666,000円）

〈公益目的事業2：県内の河川及び湖沼における水生動物等に親しむ機会の提供の促進に関する事業〉

2 ふれあい事業

県内の市町村、非営利団体、内水面漁協が河川又は湖沼において実施する、地元の住民を中心とした魚のつかみ取り、放流等を行う事業に対し、事業費の一部を助成した。

なお、当初15事業に対して助成予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、12事業が中止、又は取下げとなり、下記3実施主体が実施する事業に対してのみの助成となった。

また、市町村が実施主体の事業については、当基金から直接助成（2町：100,000円）し、民間団体等が実施主体の事業については、鳥取県からの補助金を活用（1団体：43,000円）した。

決算額：143,000円

[実施状況]

- (1) 実施主体：八頭町
 - ・内容：地元の保育園児、町職員等によるヤマメの稚魚放流
 - ・事業費（うち助成費）：100,000円（50,000円）
- (2) 実施主体：若桜町
 - ・内容：地元の保育園児、町職員等によるヤマメ及びイワナの稚魚放流
 - ・事業費（うち助成費）：457,000円（50,000円）
- (3) 実施主体：小鷲河ふる里をまもる会
 - ・内容：親子による淡水魚の生態観察会、ヤマメのつかみ取り
 - ・事業費（うち助成費）：86,363円（43,000円）

〈公益目的事業3：県内の河川及び湖沼に関する水産資源の保護培養のための普及啓発に関する事業〉

3 普及啓発事業

県内の河川及び湖沼において円滑に水生動物等にやさしい生息環境づくりを推進していくため、各関係者が情報共有、学ぶ機会となる現地指導会を鳥取県と連携して実施したほか、内水面に関する規則等を掲載した県内の主要河川水系等のマップを作成した。

決算額：133,870円（マップ作成代）

[実施状況]

(1) 現地指導会の実施

今般の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、毎年度開催している内水面の諸課題

に関する講演会に代わり、参加者を関係者に限定して、令和2年度の講演時と同じ講師を山口県から招き、実際に現地でその問題点、改修方法の検討等を関係者が集い情報共有、学ぶ機会とする現地指導会（研修会）を鳥取県水産課と連携して実施した。

- ・日 時：令和3年10月21日（木）午前10時から午後0時10分まで
- ・場 所：鳥取市河原町 永野堰
- ・参加者：細本誠事務局長、中瀬香織書記 ほか県、漁協等関係者36名
- ・概 要：鳥取県が令和3年度から鳥取市河原町にある永野堰の魚道の改修を進めることとなり、その事業と併せて実施した。先に河川敷で講師から問題点、修繕方法等について説明を受けた後、改修する堰へ移動し、直接指導を受けた。

(2) マップの作成（合計4,500部作成）

- ・内 容：日野川水系川マップ、湖山池マップ、東郷池マップを最新の情報に修正したほか、天神川水系川マップを一新し、各関係機関に配布した。
- ・配布先：県内の市町村、内水面漁業協同組合、遊漁証取扱先

正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	9,443,700	8,185,763	1,257,937
基本財産受取利息	9,443,700	8,185,763	1,257,937
雑収益	79	350	△ 271
受取利息	79	350	△ 271
基本財産取崩収入	2,400,000	3,500,000	△ 1,100,000
取崩収入	2,400,000	3,500,000	△ 1,100,000
受取補助金	43,000	73,000	△ 30,000
県補助金	43,000	73,000	△ 30,000
経常収益計	11,886,779	11,759,113	127,666
(2) 経常費用			
事業費	10,969,044	10,882,359	86,685
助成費	7,963,000	8,008,000	△ 45,000
給料手当	2,300,704	2,308,680	△ 7,976
退職給付費用	42,000	30,000	12,000
福利厚生費	365,810	334,023	31,787
旅費交通費	8,125	0	8,125
通信運搬費	54,586	54,634	△ 48
印刷製本費	133,870	47,333	86,537
光熱水料費	10,552	9,684	868
賃借料	90,397	90,005	392
管理費	777,139	813,025	△ 35,886
役員報酬	15,300	45,900	△ 30,600
給料手当	575,176	577,170	△ 1,994
退職給付費用	10,500	7,500	3,000
福利厚生費	91,452	83,506	7,946
旅費交通費	7,375	39,025	△ 31,650
通信運搬費	13,646	13,658	△ 12
消耗品費	36,873	16,292	20,581
光熱水料費	2,638	2,421	217
賃借料	22,599	22,501	98
食糧費	0	2,922	△ 2,922
雑費	1,580	2,130	△ 550
経常費用計	11,746,183	11,695,384	50,799
評価損益等調整前当期経常増減額	140,596	63,729	76,867
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	140,596	63,729	76,867
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	140,596	63,729	76,867
一般正味財産期首残高	1,529,434	1,465,705	63,729
一般正味財産期末残高	1,670,030	1,529,434	140,596
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	9,443,700	8,185,763	1,257,937
基本財産取崩収入	2,400,000	3,500,000	△ 1,100,000
投資有価証券償却原価額	4,466,696	4,466,696	0
一般正味財産への振替額	△ 11,843,700	△ 11,685,763	△ 157,937
当期指定正味財産増減額	2,066,696	966,696	1,100,000
指定正味財産期首残高	578,966,696	578,000,000	966,696
指定正味財産期末残高	581,033,392	578,966,696	2,066,696
III 正味財産期末残高	582,703,422	580,496,130	2,207,292

正味財産増減計算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
	公1:増殖促進事業	公2:ふれあい事業	公3:普及啓発事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	8,499,330	8,499,330	944,370		9,443,700
基本財産受取利息				8,499,330	8,499,330	944,370		9,443,700
雑収益	0	0	0	0	0	79		79
受取利息						79		79
基本財産取崩収入	0	0	0	2,160,000	2,160,000	240,000		2,400,000
取崩収入				2,160,000	2,160,000	240,000		2,400,000
受取補助金	0	43,000	0	0	43,000	0		43,000
県補助金		43,000			43,000			43,000
経常収益計	0	43,000	0	10,659,330	10,702,330	1,184,449	0	11,886,779
(2) 経常費用								
事業費	8,182,456	860,236	1,926,352	0	10,969,044			10,969,044
助成費	7,820,000	143,000			7,963,000			7,963,000
給料手当	287,588	575,176	1,437,940		2,300,704			2,300,704
退職給付費用	5,250	10,500	26,250		42,000			42,000
福利厚生費	45,726	91,452	228,632		365,810			365,810
旅費交通費	4,450	1,225	2,450		8,125			8,125
通信運搬費	6,823	13,646	34,117		54,586			54,586
印刷製本費			133,870		133,870			133,870
光熱水料費	1,319	2,638	6,595		10,552			10,552
賃借料	11,300	22,599	56,498		90,397			90,397
管理費						777,139		777,139
役員報酬						15,300		15,300
給料手当						575,176		575,176
退職給付費用						10,500		10,500
福利厚生費						91,452		91,452
旅費交通費						7,375		7,375
通信運搬費						13,646		13,646
消耗品費						36,873		36,873
光熱水料費						2,638		2,638
賃借料						22,599		22,599
雑費						1,580		1,580
経常費用計	8,182,456	860,236	1,926,352	0	10,969,044	777,139	0	11,746,183
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 8,182,456	△ 817,236	△ 1,926,352	10,659,330	△ 266,714	407,310	0	140,596
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 8,182,456	△ 817,236	△ 1,926,352	10,659,330	△ 266,714	407,310	0	140,596
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 8,182,456	△ 817,236	△ 1,926,352	10,659,330	△ 266,714	407,310	0	140,596
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	1,529,434		1,529,434
一般正味財産期末残高	△ 8,182,456	△ 817,236	△ 1,926,352	10,659,330	△ 266,714	1,936,744	0	1,670,030
II 指定正味財産増減の部					0			0
基本財産運用益	0	0	0	8,499,330	8,499,330	944,370		9,443,700
基本財産取崩収入	0	0	0	2,160,000	2,160,000	240,000		2,400,000
投資有価証券償却原価額	0	0	0	4,020,027	4,020,027	446,669		4,466,696
一般正味財産への振替額				△ 10,659,330	△ 10,659,330	△ 1,184,370		△ 11,843,700
当期指定正味財産増減額	0	0	0	1,860,027	1,860,027	206,669		2,066,696
指定正味財産期首残高				521,070,026	521,070,026	57,896,670		578,966,696
指定正味財産期末残高	0	0	0	522,930,053	522,930,053	58,103,339		581,033,392
III 正味財産期末残高	△ 8,182,456	△ 817,236	△ 1,926,352	533,589,383	522,663,339	60,040,083	0	582,703,422

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金（普通預金）	4,983,349	4,222,427	760,922
前払金	120	0	120
流動資産合計	4,983,469	4,222,427	761,042
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金（普通預金）	0	27,421,000	△ 27,421,000
現金預金（定期預金）	92,021,000	67,000,000	25,021,000
投資有価証券	489,012,392	484,545,696	4,466,696
基本財産合計	581,033,392	578,966,696	2,066,696
固定資産合計	581,033,392	578,966,696	2,066,696
資産合計	586,016,861	583,189,123	2,827,738
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,284,511	2,686,305	598,206
預り金	28,928	6,688	22,240
流動負債合計	3,313,439	2,692,993	620,446
負債合計	3,313,439	2,692,993	620,446
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
現金預金（普通預金）	0	27,421,000	△ 27,421,000
現金預金（定期預金）	92,021,000	67,000,000	25,021,000
投資有価証券	489,012,392	484,545,696	4,466,696
指定正味財産合計	581,033,392	578,966,696	2,066,696
（うち基本財産への充当額）	(581,033,392)	(578,966,696)	(2,066,696)
2. 一般正味財産			
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	582,703,422	580,496,130	2,207,292
負債及び正味財産合計	586,016,861	583,189,123	2,827,738

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	27,421,000	0	27,421,000	0
定期預金	67,000,000	92,021,000	67,000,000	92,021,000
投資有価証券	484,545,696	4,466,696	0	489,012,392
小 計	578,966,696	96,487,696	94,421,000	581,033,392
合 計	578,966,696	96,487,696	94,421,000	581,033,392

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	92,021,000	(92,021,000)	(0)	-
投資有価証券	489,012,392	(489,012,392)	(0)	-
小 計	581,033,392	(581,033,392)	(0)	-
合 計	581,033,392	(581,033,392)	(0)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第51回ソフトバンクグループ社債	294,859,000	303,270,000	8,411,000
第55回ソフトバンクグループ社債	194,153,392	200,020,000	5,866,608
小 計	489,012,392	503,290,000	14,277,608
合 計	489,012,392	503,290,000	14,277,608

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金 令和3年度鳥取県魚を育む 内水面漁業活動支援事業 費補助金	鳥取県	0	43,000	43,000	0	
合 計		0	43,000	43,000	0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	9,443,700
基本財産取崩収入	2,400,000
合 計	11,843,700

財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	運転資金として	4,983,349	
	前払金	鳥取労働局に対する充当額	令和3年度労働保険料精算による納付 充当額として	120	
流動資産合計				4,983,469	
(固定資産)	基本財産	預金	定期預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業の財源として使用してい る。	82,818,900
		預金	定期預金 鳥取県信用漁業協同組合 連合会本店	公益目的事業に必要な業務又は活動の 用に供する財産であり、運用益を管理 費の財源として使用している。	9,202,100
		投資有価証券	事業債 第51、55回 ソフトバンクグループ社債	公益目的保有財産であり、運用益を公 益目的事業の財源として使用してい る。	440,111,153
		投資有価証券	事業債 第51、55回 ソフトバンクグループ社債	公益目的事業に必要な業務又は活動の 用に供する財産であり、運用益を管理 費の財源として使用している。	48,901,239
固定資産合計				581,033,392	
資産合計				586,016,861	
(流動負債)	未払金	東郷湖漁業協同組合に 対する未払額	令和3年度増殖促進事業助成費未払い 分	666,000	
		日野川水系漁業協同組合に 対する未払額	令和3年度増殖促進事業助成費未払い 分	2,613,000	
		NTTファイナンス(株)に 対する未払額	NTT西日本等利用料(3月分)未払い分	5,511	
	預り金	役員、職員からの預り額	源泉所得税等	28,928	
流動負債合計				3,313,439	
負債合計				3,313,439	
正味財産				582,703,422	

附属明細書

1. 基本財産の明細
基本財産の明細は、財務諸表に対する注記に記載しているため省略する。
2. 引当金の明細
該当なし。

令和4年度事業計画

〈公益目的事業1：県内の河川及び湖沼における水産資源の増殖促進に関する事業〉

1 増殖促進事業

県内の内水面漁業協同組合（以下「内水面漁協」という。）が河川及び湖沼の水産資源の増殖を促進するために実施する、淡水魚介類（アユ、ヤマメ、ウナギ等）の種苗の放流及び水産資源の確保のための事業（産卵場造成、カワウの追払い等）に対し、事業費の一部を助成する。

なお、この事業は、種苗放流と水産資源の確保のための事業を併せて実施することを採択条件としている。

また、近年のアユの遡上不良の状況に鑑み、当該年度と翌年度の2年間、千代川、天神川、日野川水系の河川の漁業協同組合に限り、従来の方法で分配した助成費に加えて、「アユ資源緊急対策等応援事業費」としてそれぞれ1,000千円（上限額）を上乗せすることとする。

予算額：10,779千円

[助成計画]

実施主体	助成額
千代川漁業協同組合	3,393,000円
天神川漁業協同組合	2,367,000円
日野川水系漁業協同組合	3,619,000円
湖山池漁業協同組合	692,000円
東郷湖漁業協同組合	708,000円

〈公益目的事業2：県内の河川及び湖沼における水生動物等に親しむ機会の提供の促進に関する事業〉

2 ふれあい事業

県内の市町村、非営利団体、内水面漁協が河川又は湖沼において実施する、地元の住民を中心とした魚のつかみ取り、放流等を行う下記14実施主体が実施する事業に対し、事業費の一部を助成する。

なお、この事業は前年度中に公募し、応募のあったすべての事業について理事会で審査・選定を行い、助成先及び助成額（上限額）を決定する。

また、市町村が実施主体の事業については、当基金から直接助成（3市町：115千円）し、民間団体等が実施主体の事業については、鳥取県からの補助金を活用（11団体：427千円）する。

予算額：542千円

[助成計画]

実施主体	助成額
鳥取市	15,000円
八頭町	50,000円
若桜町	50,000円
河原町あゆ祭企画実行委員会	50,000円
国府フィッシングフェスタ実行委員会	50,000円
小鷲河ふる里をまもる会	50,000円
佐治ふるさと祭り実行委員会	50,000円
三滝まもり隊	38,000円
智頭町親水公園連絡協議会	25,000円
高勢地域協議会	25,000円
竹田地域協議会	20,000円
みささ村地域協議会	25,000円
江府町観光協会	50,000円
日野川水系漁業協同組合	44,000円

〈公益目的事業3：県内の河川及び湖沼に関する水産資源の保護培養のための普及啓発に関する事業〉

3 普及啓発事業

県内の河川及び湖沼において円滑に水生動物等にやさしい生息環境づくりを推進していくため、各関係者が情報共有、学ぶ機会となる講演会等を鳥取県と共同で開催するほか、内水面に関する規則等を掲載した県内の主要河川水系等のマップを作成する。

予算額：106千円（マップ作成費用）

[実施計画]

(1) 現地指導会の実施（講演会に代わるもの）

今般の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえて、令和3年度は、毎年度開催している内水面の漁業振興の一助とするための内水面の諸課題に関する講演会に代わって現地指導会を実施した。当該年度においても、参加者を関係者に限定して、昨年と同じ講師から直接現地の河川で指導を受けながら実際に作業を行う現地指導会とする。実施に当たっては、鳥取県の水産振興課と連携する。

(2) マップの作成

県内の主要河川、湖沼における禁止規則、区域等を記載した「マップ」を最新の情報に修正し、市町村、内水面漁協、遊漁証取扱先等に無償配布する。

なお、作成したマップは、当基金のホームページにも掲載する。

〈作成予定部数〉

- ・天神川水系川マップ：2,500部
- ・日野川水系川マップ：2,000部
- ・湖山池マップ：150部
- ・東郷池マップ：50部

収支予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,463	9,443	20	
基本財産受取利息	9,463	9,443	20	社債,1年定期
雑収益	1	1	0	
受取利息	1	1	0	
基本財産取崩収入	5,300	2,400	2,900	
取崩収入	5,300	2,400	2,900	
受取補助金	427	452	△ 25	
県補助金	427	452	△ 25	
経常収益計	15,191	12,296	2,895	
(2) 経常費用				
事業費	14,577	11,529	3,048	
助成費	11,321	8,387	2,934	
給料手当	2,400	2,400	0	* : 共通経費
退職給付費用	67	42	25	*
福利厚生費	408	384	24	*
旅費交通費	30	15	15	
通信運搬費	136	56	80	*
印刷製本費	106	135	△ 29	
光熱水料費	11	12	△ 1	*
賃借料	96	96	0	*
雑費	2	2	0	
管理費	1,044	1,027	17	
役員報酬	144	144	0	
給料手当	600	600	0	*
退職給付費用	17	11	6	*
福利厚生費	102	96	6	*
旅費交通費	50	60	△ 10	
通信運搬費	34	14	20	*
消耗品費	40	40	0	
光熱水料費	3	3	0	*
賃借料	24	24	0	*
食糧費	25	30	△ 5	
雑費	5	5	0	
経常費用計	15,621	12,556	3,065	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 430	△ 260	△ 170	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 430	△ 260	△ 170	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 430	△ 260	△ 170	
一般正味財産期首残高	1,653	1,526	127	
一般正味財産期末残高	1,223	1,266	△ 43	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	9,463	9,443	20	
基本財産取崩	5,300	2,400	2,900	
投資有価証券償却原価額	4,466	0	4,466	
一般正味財産への振替額	△ 14,763	△ 11,843	△ 2,920	
当期指定正味財産増減額	△ 834	△ 2,400	1,566	
指定正味財産期首残高	581,033	578,966	2,067	
指定正味財産期末残高	580,199	576,566	3,633	
III 正味財産期末残高	581,422	577,832	3,590	

収支予算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合計
	21:増殖促進事業	22:ふれあい事業	23:普及啓発事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	8,517	8,517	946		9,463
基本財産受取利息	0	0	0	8,517	8,517	946		9,463
雑収益	0	0	0	0	0	1		1
受取利息	0	0	0	0	0	1		1
基本財産取崩収入	0	0	0	4,770	4,770	530		5,300
取崩収入	0	0	0	4,770	4,770	530		5,300
受取補助金	0	427	0	0	427	0		427
県補助金	0	427	0	0	427	0		427
経常収益計	0	427	0	13,287	13,714	1,477		15,191
(2) 経常費用								
事業費	11,569	1,721	1,287	0	14,577			14,577
助成費	10,779	542	0	0	11,321			11,321
給料手当	600	900	900	0	2,400			2,400
退職給付費用	17	25	25	0	67			67
福利厚生費	102	153	153	0	408			408
旅費交通費	10	10	10	0	30			30
通信運搬費	34	51	51	0	136			136
印刷製本費	0	0	106	0	106			106
光熱水料費	3	4	4	0	11			11
賃借料	24	36	36	0	96			96
雑費	0	0	2	0	2			2
管理費						1,044		1,044
役員報酬						144		144
給料手当						600		600
退職給付費用						17		17
福利厚生費						102		102
旅費交通費						50		50
通信運搬費						34		34
消耗品費						40		40
光熱水料費						3		3
賃借料						24		24
食糧費						25		25
雑費						5		5
経常費用計	11,569	1,721	1,287	0	14,577	1,044		15,621
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 11,569	△ 1,294	△ 1,287	13,287	△ 863	433		△ 430
評価損益等計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 11,569	△ 1,294	△ 1,287	13,287	△ 863	433		△ 430
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 11,569	△ 1,294	△ 1,287	13,287	△ 863	433		△ 430
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	1,653		1,653
一般正味財産期末残高	△ 11,569	△ 1,294	△ 1,287	13,287	△ 863	2,086		1,223
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益	0	0	0	8,517	8,517	946		9,463
基本財産取崩	0	0	0	4,770	4,770	530		5,300
投資有価証券償却原価額	0	0	0	4,019	4,019	447		4,466
一般正味財産への振替額	0	0	0	△ 13,287	△ 13,287	△ 1,476		△ 14,763
当期指定正味財産増減額	0	0	0	△ 751	△ 751	△ 83		△ 834
指定正味財産期首残高	0	0	0	522,930	522,930	58,103		581,033
指定正味財産期末残高	0	0	0	522,179	522,179	58,020		580,199
III 正味財産期末残高	△ 11,569	△ 1,294	△ 1,287	535,466	521,316	60,106		581,422